

## 今年で見納め？ ベイタウンの街灯

先月号でもお知らせしましたが、ベイタウンの街路灯が変わるとい  
う話を先日の自治会連合会の会で聞きました。ベイタウンは景観が  
大きな価値になっている街です。いつも決まった場所に立ち、夜にな  
れば色とりどりの光で街を彩る街灯はその景観を決める大きな構成要  
素です。一体どんな風になるのか、そこに私たち住民の意見や希望  
は反映されるのか、早速取材してきました。【松村】

街灯が変わるとい話は千葉市の建設局土木部維持管理課とい  
う部署から自治会連合会に7月にありました。

街路灯の交換と言うと私たちは街路灯の支柱部分など全体を交  
換することをイメージしますが、今回千葉市から話があったのは  
電球部分のLED化についてです。つまり現在の水銀灯や蛍光灯で  
は寿命も短く使用電力も大きいので省エネも兼ねてLED電球に置  
き換えようという話です。

電球がLEDに替わり、省エネ効果が上がるなら別に反対や意見  
を言う必要もなく、お知らせしてもらってそのまま進めればいい  
話だと思うのですが、今回は千葉市から自治会連合会に事前の連  
絡がありました。一体何が問題なのでしょう。

千葉市は昨年度、市内の道路照明をリース方式によるLED照明  
にリニューアルしています。しかし、このときはベイタウン内の  
照明灯は特殊な作りであるため一斉交換は見送られました。

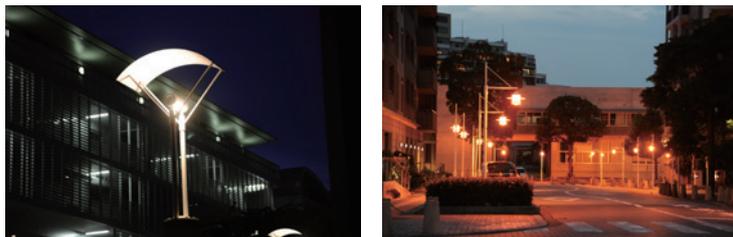
ベイタウン内の道路照明をLED電球に替えるには、街灯のヘッ  
ド部分(支柱部分以外の頭の部分)も交換しなければいけないの  
だそうです。さらに水銀灯や蛍光灯、白熱電球とLEDでは点灯し  
たときの「色」も違います。つまりLED化に伴い街灯のヘッド部  
分を交換することで街の景観が大きく変わり、さらにどんな色の  
LED電球を使うかによって夜の景色もずいぶん変わることになり  
ます。これらについて千葉市は自治会連合会に理解を求めてきた  
のです。こうしたことで事前に連絡があるのは異例です。

では街灯はどんな風に、そしていつから変わるのでしょうか。

千葉市の案ではベイタウン内の街灯(約1,100基、公園の照明  
は除く)がすべてLED化の対象となります。つまりプロムナード  
のユニークなカンテラ型の街灯も、バレンタイン通りの背の高い  
機能的なデザインの街灯も、打瀬小に面した路地に置かれた三丁  
目の夕日のような電球色の街灯も全部が支柱の部分を残して、上  
の傘の部分と電球の部分が取り替えられます。

新しい街灯は汎用品の普通に見られるものになります。もちろ  
ん他の地区よりも高規格なものが使用されるとのことですが、こ  
れまでのように街の景観を特徴づけるほどのデザイン性は望ま  
せん。

実際に千葉市が案として出してきた街灯の写真を見ましたが、  
プロムナードの街灯のヘッド部分は取り外され、普通の水銀灯の



(写真左) プロムナードの街灯。点灯時は上の階に光が漏れないよう傘  
がつけられている。この街灯は防犯灯扱いなので住民が寄付をして自  
分たちで選んだ街灯にすることも可能だそうだ。(写真右) 打瀬小と  
7/8番街路地の街灯。赤味のある暖かい光で人気があるが、他の街灯  
に比べ少し暗いので設置の個数を多くしている。個数を多くしてもこ  
の街灯を使いたかった計画者の意志を感じる街灯。

ような形になるなど、一見して現在の街灯のようなデザインのこ  
だわりは失われたという印象を持ちました。

千葉市はこれを10月～12月の間に交換したいとしています。

この交換時期から考えると自治会連合会に話が来たのは「デザ  
インをどうしましょうか」という相談の話ではなく、「こうしま  
すけどいいですね」という通知ということのようです。

では私たちは黙ってこれに従うしかないのでしょうか。千葉市  
は9月中旬に業者を選定しますが、この問題を検討している幕張  
ベイタウン協議会・景観委員会では、専門家アドバイザーを交  
えて業者との意見交換会を持つことを市に申し入れています。最低  
限のこと(できるだけ既存のものと似たものを選ぶ、夜間点灯時  
の色を今のものと近いものにする)は守られるよう主張するそう  
ですが、これで大きく内容が変わることは難しいかもしれません。

景観を含めた環境をどう守るかは私たちベイタウン住民のこれ  
からの大きな課題です。今回の街灯の件は、景観をどう守るか  
という問題を私たちに問う象徴的な出来事です。

この問題について、幕張ベイタウン協議会・景観委員会のある  
委員は「街灯については10年後にリース期間が終わり、そこで  
またどうするかが議論されるので、それまでに住民が財源を含め  
てしっかりしたプランを準備していれば現在のような高規格な街  
灯を点灯させることもできます。10年後のリベンジに向けて今から  
準備しましょう」と話していました。

## ベイタウン街灯クイズ どの街灯が分かるかな

(答は次のページに)



### 幕張ベイタウン協議会からのお知らせ

「ベイタウンの街灯」をテーマに写真展を開催します。今撮ってお  
かなければもう見られなくなるオシャレなベイタウンの街灯を入  
れた写真をお願いします。iPhoneなどケータイで撮った写真も歓迎  
です。みなさんの記憶に残したい1枚で応募してください。

詳細はベイタウンニュース10月号でお知らせします。交換工  
事の始まる前に撮りましょう。

## 千葉市花火大会を楽しむ

8月1日(土)に幕張海浜公園で開催された「幕張ビーチフェスタ」。今までは海岸大通りや某マンションのオーシャンビューの部屋から“無料で”楽しんでいました。今年は奮発して有料観覧席から。その顛末をお知らせします。【小原】

私は花火が大好きなのですが、一緒に見に行く夫はそんなに興味がありません。今回有料観覧席のチケットを取ろう、と提案したときも、混んでいるし、蒸し暑いからいやだ、と言ったぐらいです。花火観賞の成否のカギはこの興味ない人対策にかかっていました。

そのため持ち物はうちわ、おしぼり、凍らせたペットボトル、そして会場で買うビールのおつまみとして枝豆とナッツ。これぐらいでどうにかなると考えていました。

ところが当日の朝、以前有料席から観賞した方から予想していなかった情報をいただきました。「帰りがとっても混んでしまい、会場を出るのが遅くなって大変」ということ。これは大問題です。

さて夕方7時。思ったよりも暑くなく風が心地よく吹き、絶好の条件です。C席のエリアに入る際に一人余裕をもって座れるくらいのシートをそれぞれ受け取り、浜辺に向かいます。土手を越える道は狭く、たそがれ時でヘタをすると足をくじきそうでした。観覧エリアは思った以上に広々しており、自分たちのシートを敷けるスペースはすぐに見つかりました。他の観客との距離も十分とれます。慣れた方たちでしょう、椅子や懐中電灯などを用意し、食べ物飲み物を広げてゆっくり待っているグルー

プもあります。

広いというのは問題もあって、迷子が発生します。放送で迷子連絡が聞こえ、お父さんが子どもの名前を連呼して歩いている姿を見て私は怖じ気づき、ビールを買いに席を離れるのは断念しました。あの暗がりです迷子になるのは大変。小さいお子さんは要注意です。

さあ、花火本番。遠くから見るのとは違って、放送がプログラムの流れを伝えてくれ、ショーを見ている感じがあります。音も迫力があり、花火との時間差がありません。横にいる夫もなんとなく気に入ってくれました。凍らせたペットボトルの水を飲みながら枝豆を食べ、冷えたおしぼりで汗をぬぐうとまた気持ちがいいです。

で、帰りの混雑対策ですが、夫は「感動のグランドフィナーレ」が始まったところでとっとと退散しました。残った私が見た締めくくりのプログラムは圧巻で、特に海



上花火はすぐ目の前で迫力満点、どよめき倍増。やっぱりこれを見たかったのよ。

帰り道はやはり混みました。人の流れが詰まる大きな原因は土手を越える細い通路が一本しかないこと。特に階段は足元が不安定でした。花火観賞のポイントは蒸し暑さ、迷子、帰りの混雑の対策が大事なようです。でも有料観覧は迫力があって楽しめました。この記事が来年の観賞の参考になれば幸いです。え？花火に興味ない家族なんていないから対策なんて不要？それはなにより。



1ページクイズの答(左上より順に右へ):  
プロムナード、14番街桜通り、バレンタイン通り、7/8/910番街路地、西の街5番館横の歩道、メッセ大通り

## コアを維持するために何ができるか(公民館を考える会8月の活動)

備品や設備が壊れ、このままでは10年もせずに今のレベルの活動ができなくなるといわれるペイタウン・コア。住民で何かできることはないでしょうか。

現在コアを使っているサークルのみなさんがこの問題について考えました。

8月16日、コア講習室で打瀬公民館を拠点に活動するサークル代表者のみなさんがコアの運営について話し合いをしました。これはこの日に今年のコア・フェスタ実行委員会が開かれ、サークルの代表の方が集まる機会があったので、その場を借りて今後のコアのあり方について意見をいただくという形で行われました。

コアの運営をどうするかという問題はペイタウン住民全体の問題ですが、現在もっとも関心があり影響を受けるのは、今コアで活動をしているサークルです。普段使っていてどんな不具合があるか、運営上どうすればもっと使いやすくなるかなど具体的な希望や意見を出し合い、サークル間で話し合いたいという主旨でした。

話し合いでは多くのサークルの方が今後のコア、特にホールの維持について不安を持っており住民間でこの問題について話し合い協力したいという提案には大きな共感がありました。当面は11月のコアフェスタの準備作業を協力して行い、その過程ですこしずつ話し合いを進めることで合意しました。住民サイドでのコアの運営への住民参画については大きく進展したという印象です。

一方考える会の8月の会議では千葉市との協議の遅れが問題になりました。当初千葉市と合意していた予定では来年度(平成28年度)からでも準備ができれば公民館講座や設備の住民管理を行うことになっており、9月には住民参画を受けるかどうかの判断を千葉市に伝えることになっていました。

しかし、協議会と千葉市との話し合いは進展せず9月のこちらの意思表明も難しくなっています。

これは現在千葉市が検討している公民館

の指定管理者制度への移行問題が進んでいないため、そのために公民館の民営化という点に関連のある打瀬公民館をどうするかという問題に結論が出せない状況にあると思われます。

住民側としては来年度からの参画に向けて準備し、前述のようにサークル間でも積極的に関わろうとするなど、その準備も順調に進んでいたのですが、これでは来年度の状況も不透明になります。

そこで、この問題について千葉市側の説明をいただくため9月の会議では担当部署の方へ出席をいただき、状況の説明と今後の予定を話し合うことにしました。

日時: 9月6日(日) 午前11:00より  
場所: センター(旧打瀬子どもルーム)で開催します。

当日は午前10:00より前述のコアフェスタ実行委員会が同じ場所で開かれるので、サークルの代表者の方々はそのまま残って千葉市の説明を聞く機会が持てます。

もちろん一般の方の参加も可能です。この問題に関心のあるたくさんの方の出席をお待ちします。【松村】

今年の夏休みラジオ体操が8月30日、打瀬小学校校庭での体操会を最後に終わりました。リーダーのみなさん、お手伝いに来てくれた中学生・高校生のみなさんご苦労様でした。

今年も19人の子どもリーダーは最後までよく頑張りました。ラジオ体操は見ているより遙かに難しく、リーダーのみなさんは夏休みの間も家で毎日練習を欠かさなくらい練習しないと周囲からとり残される程ですが、終わる頃には夏休み前とは見違えるほどいい動きができるようになっていました。小学生最後の年、「やり遂げた」という自信を持てたと思います。

今年の体操会ではいろんなエピソードがありました。

数年前にラジオ体操子どもリーダーをつとめた中学生・高校生が自発的に小学生の自転車による事故をなくそうとラジオ体操中の自転車置き場を整備したり、子ども円卓会議主催の「クリーン作戦」(ゴミ拾い活動)が体操後に開かれるなど、地域の夏休みのイベントとして定着している印象をもちました。

来年はどんなラジオ体操になるかを楽しみに、また夏休みに小学校の校庭で会いましょう。【松村】



今年のラジオ体操子どもリーダーと実行委員会のみなさん(全員が揃う日がなく、この日も2人のリーダーが欠席で写真には入っていない)。

## 美浜図書館打瀬分館 子ども読書まつり 「絵本の音楽会～揚琴と絵本の出会い～」

今年も絵本の音楽会を開催します。民族楽器「揚琴」(ようきん)の音色を聴きながら、絵本やゲームなどを楽しみます。ぜひ、ご参加ください。

揚琴奏者 郭敏(グオミン)氏

絵本作家 きむらゆういち氏

日時:10月18日(日) 午前10:00～12:00(開場9:30)

場所:打瀬公民館ホール(コアホール)

対象:千葉市在住または在学の4歳児から大人

定員:150名(応募者多数の場合は抽選)

参加費:無料

申込方法:往復はがきに「代表者氏名」「電話番号」「抽選結果をお知らせする住所」「参加人数と全員の氏名(4名まで)」を明記し下記まで郵送またはHP「美浜図書館打瀬分館」より、電子申請  
<http://www.library.city.chiba.jp/facilities/mihama-utase/index.html>

締切:9月20日(日)必着

申込先・問い合わせ先:〒261-0013 美浜区打瀬2-13 打瀬分館 TEL 272-4646

絵本の音楽会

わくわくおはなし会 9月の常設おはなし会

わくわくおはなし会 9月の常設おはなし会

日時:9月19日 第3土曜日 10:30から

場所:ベイタウン・コア講習室

予約不要 途中入場できます。

今月もわくわくするお話を用意してお待ちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね!

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね\*\* <http://waku.makusta.jp/> \*\*

お問合せ先: chibawaku2@freeml.com

寺子屋工作ランド

「竹笛」(たけぶえ)

日時:9月26日 第4土曜日 9:30～11:30

場所:ベイタウン・コア工芸室

持ってくるもの:はさみ、小刀、カッターナイフ(大型)

参加費:50円(保険料)

保護者の方も参加されるときは材料費50円を負担いただければ幸いです。コア・アトリウムに見本を展示してあります。

第142回ファツィオリの会(コア文化振興基金後援事業)

日時:9月27日(日) 9:30～11:30

場所:ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことができます。非公開でのご利用ご希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きに来て頂くのは、自由です。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

申込締切:9月20日(日)

申込先:TEL&FAX 377-0020(秋場)

## 「ネットモラル講習会」(仮題)

日時:9月26日 土曜日 10:00～12:00

場所:ベイタウン・コア講習室

講師:大木正紀先生(第一学院高等学校千葉副キャンパス長、千葉県サイバーボランティア)

対象:打瀬にお住まいの保護者(お子様はご遠慮ください)

日々進化するネット環境に親だけが取り残されていませんか。使う人のマナーやルールに対する無知がトラブルを生み出し、犯罪に及ぶことも。子どもとスマホの付き合い方、インターネット全般について学びます。

※ 各番街の掲示板などでお知らせします。

お問い合わせ先 打瀬中学校区青少年育成委員会 阿部(376-5566)

「青少年の日 つながりウィーク」関連事業

## ベイタウンニュースの配布にご協力ください

ベイタウンニュースの配布をしてくださるボランティアが不足しています。毎月1回土曜日の午前中の時間をお貸しいただければ大変助かります。

お問合せ:松村 TEL:211-6853、mazmbtn@gmail.com

## 打瀬中部活取材第3弾：男子ソフトテニス部

打瀬中部活の紹介。今回は男子ソフトテニス部を中学3年生記者の梶山さんが取材しました。写真とサポートは僕（松村）が同行です。打瀬中テニス部は同校では学校創立時からの部活で、過去には全国大会出場者も出した伝統の部です。夏の総体直前の7月14日。打瀬中テニスコートを訪ねました。【梶山 松村】

3年生が引退する直前の7月中旬、打瀬中の男子テニス部に取材に行ってきました。この日はボレー練習をしていました。部員が部長のかけ声に続いて活気のある声出しをしていました。

下級生だけでなく、部員全員での球拾いが印象的でした。練習メニューはこれ以外にも、1本打ち、スマッシュ練習、サーブ&レシーブなど幅広い内容でした。練習メニューは顧問の先生が提案したものを部長と副部長で考えて実行していますが、基本的には先輩方の練習メニューを受けついでいます。練習メニューを検討するときは、「素振りなどの反復練習など自主練習は自分でやる、コートでは実践練習を中心」ということを念頭に置いているそうです。ちなみに服装に決まりはないものの、体操服姿が目立ちました。

ソフトテニス部は打瀬中学校創立と同時に設立されたので今年で21年の伝統があります。男子だけで45人のメンバーで学校のテニスコート2面だけでは足りないこともあり、スポーツ公園を部として毎週水

曜日に借りて練習しています。練習は週6回で、平日は16:00～18:30、土曜日は8:00～12:30で日曜日は基本的に休みですが試合や練習試合もありほとんど毎日練習しています。

この日はたまたま去年卒業したOBの大西さんが練習を見に来てくれていました。先輩のOBが来るとみんなの活気がでると部長・副部長は喜んでいました。

引退を間近に控えた現在の部長・副部長（3年生）に思い出に残ることを聞いてみました。部長の黒田君は、「先日練習試合があったが、以前の試合で負けた相手に勝てたことで自分の成長が感じられた。これで、今まで部活の仲間と練習してきた良かったと改めて感じた」とのことでした。また、副部長の北川君は「顧問の先生が固定されていなかったため、部活の体制があまり安定しなかったことがちょっと残念。また部員数が多く、どうしても全体的に統率がとれずダラダラとしてしまうこともあったことは悔やまれる」とのことでした。

これから部を引き継ぐ後輩に対しては

「全員が全員言うことを聞くだけでなく、また人数が多くてまとめるのが大変だけど、がんばってほしい。また、人数が多くて競争率が高い中、自分たちなりに練習を作って我々の記録を超えてほしい」というアドバイスがありました。

新部長となる福田君（2年生）にも今後の抱負を聞いてみました。「今の3年生を見習ってしっかりまとめていきたい」という短いコメントでまだまだ緊張がとれない様子でした。

他の部もそうですが、世代交代となるこの時期、2年生にはこれから部を背負ってがんばって欲しいと同じ中3の自分も思いました。

記事を書き上げた1週間後、テニス部の夏の総体の結果の知らせを受けました。最後の千葉市大会ではベスト16が1ペア、ベスト32が2ペアという成績だったとのこと。来年頑張ろう。



かとさえ思われました。

若葉地区からの帰り道、ベイタウンに入ってから景色がなんだかとてもかけがえのないもののように見えました。もっともこのベイタウンの景観も私たち住民が関心を持って維持する努力をしないと早晩すぐにその価値を落としてしまいます。よく言われるヨーロッパの街並みも住民が窓に花を置くことを規則にし、守れないときは周囲から叱責を受けて住みづらくなるほどの関心を景観に対して住民が持って来たから今の姿があるのだと聞きます。ベイタウンも単にオシャレで便利な街という目先の魅力だけでなく、何十年も住民が景観を守って育てた美しい街であれば、いい意味でのバブルの遺産としての価値があるかなと思いました。【松村】



若葉地区の側道。バレンタイン通りと直接交差するベイタウンでいえばバス通りに当たる道。1車線で狭いがS字にカーブさせてクルマがスピードを出しにくくしている。

## 若葉地区とベイタウン

早起きをした7月のある日、新しく開発される若葉地区が開放されていることを思い出し行ってみました。

バレンタイン通りをそのまま東に進んで京葉線の下をくぐるともう若葉地区です。更に進むと「若葉3丁目公園」と書かれた大きな公園にぶつかります。公園と言ってもまだ樹木も少なく、遊具がぼつりぼつりと置かれただけの芝生の原です。広さはベイタウンの1丁目公園、2丁目公園と同じくらい。少し小高い丘のようなところがあったので上ってみました。空が広く辺りは草原が茂り、ところどころにアシの群生地があり、20年前のベイタウンを思い出すような風景です。多分初夏にはこれもかつてのベイタウンと同じようにオオヨシキリが騒がしく鳴いていることでしょう。残念ながら今はもう鳴き声はありませんでした。

若葉地区はベイタウンの1/3ほどの大きさで、若葉3丁目公園だけで開発地の大きな面積をとっています。マンション群のなかにぽっかりと公園があるという感じ。しばらく公園の中を歩きながら、これからできる街がベイタウンと比べてどんな位置づけて開発されるのか考えてみました。ベイタウンはバブルの頃の産物でもあ

り、道路や街灯も高規格です。そのためメンテナンスにお金がかかり、千葉市は困っています。しかしこれは美しい街並みというとても大きな資産を私たちに与えてくれました。景観という付加価値を街に与えるにはある程度の高規格化は仕方のないものです。

新しく開発される若葉地区はどうでしょうか。まず道路ですが、ベイタウンから続くバレンタイン通りの延長の都市計画道路は当然同じ規格です。しかし、そこから分かれる側道はベイタウンと大きくちがっていました。写真で見ると道幅も狭く、片側通行で、歩道との間のポールも普通の千葉市内で見られるものです。ベイタウンで言えばこの道路はバス通りにあたるもので、街にクルマを入れるかどうかという考え方の違いはありますが、質から言えばずいぶん落ちます。

道路脇に立てられている街灯も汎用品で、高級感という点ではベイタウンの街灯からは見劣りがします。

若葉地区の開発のニュースを聞いたときは「第2ベイタウン？」という声もありましたが、そうでもないようです。それどころか、恐らくベイタウンほどの高規格な街並みはこれからは開発は難しいのではない